

2024年4月4日
古河機械金属株式会社

大学生のキャリア教育を支援し工場見学会を実施

～ユニッククレーンの生産工程や実機操作を見学～

当社（東京都千代田区、社長：中戸川 稔）は、このほど、大学生のキャリア教育支援を目的に、当社グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山川 賢司）の佐倉工場（千葉県佐倉市）において、芝浦工業大学の2～3年生の計12名を対象に工場見学会を実施しました。



ユニッククレーンの実機操作見学

工場見学会について

今回の工場見学は、芝浦工業大学の依頼を受けキャリア教育支援を目的に実施したもので、当日は、ユニッククレーンのマザー工場である佐倉工場にて、工場概要説明、ユニッククレーンの生産工程や実機操作見学、社員の仕事紹介並びに懇談会などを実施しました。

参加した学生からは、「工場でどのような仕事があるのか理解ができた」、「働き方について社員との懇談会を通じてよく分かった」などの感想をいただきました。

当社では、大学生のキャリア教育支援を目的として、業界および職業研究や、将来のキャリア形成の一助となる機会の提供に、引き続き取り組んでまいります。



工場概要説明



生産工程見学

古河ユニック 佐倉工場



古河ユニックの主要製品 ユニッククレーン

トラックに搭載することで「吊る、積む、運ぶ、作業する」という一連の作業を画期的なまでに効率化した荷役機械です。「ユニック」の愛称は、トラック搭載型クレーンの代名詞となるほど日本では知名度を得ています。常に最先端の技術を取り入れ高い作業性や安全性を誇り、約 50%の国内シェアを有しています。

※「UNIC」、「ユニック」は、古河機械金属株式会社の登録商標です。



「MADE by FURUKAWA ユニッククレーン編」について

ユニッククレーンが完成するまでの工程や従業員の働く姿を撮影し、従業員インタビューとともに、行っている業務内容や仕事へのこだわり、自社技術の強み等を紹介する動画はこちらをご覧ください。⇒<https://youtu.be/WvwDissbf1c>

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成部品部門）を展開しています。

創業：1875（明治 8）年 8 月

設立：1918（大正 7）年 4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,855 人 〈単独〉208 人 [2024 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：山川 賢司

事業内容：1961 年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラクレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和 21）年 4 月

資本金：2 億円

従業員数：427 人 [2024 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawaunic.co.jp/>